



# 本来、学校は子どもたちが楽しく「学び」、 楽しく「活動する」場でなければならない。

テスト不安の研究からウエルライフ検査、自尊心尺度へ、  
子どもたちの学校生活の充実に向けた教育心理学研究40年の集大成

先生方が不安の持つその妨害的な影響を認識し、高いテスト不安の子どもたちの不安を和らげ、下げることができるならば、子どもたちは自信を持って課題に取り組むことができ、学びは促され、難しい課題にも挑戦し、少々の失敗にもくじけなくなると予測できる。このことが楽しい学校生活、充実した学校生活につながっていく。

## 不安やストレスを下げ、 自尊心を高める心理学

学校生活を充実させるために

荒木紀幸 著

●B5判 並製 270ページ  
●定価：3360円（本体3200円+税）

本書では、ウエルライフ（学校生活充実）検査の開発と診断に当たって検討されてきた多くのさまざまな基礎研究、実証研究、尺度の信頼性や妥当性を検証するための研究を詳しく示す。そのうえで、子どもたちが幸せで充実した学校生活を送るために、どのようにして子どもたちの自尊心を高めるか、自己の持つ不安やストレスをコントロールしていくかなどについて、ヒントや指導や援助の手がかりを先生方やご両親に用意したいと考えている。

【執筆者紹介】

荒木紀幸（あらかき のりゆき）

大阪府に生まれる／同志社大学大学院博士課程心理学専攻中退  
現在 神戸親和女子大学発達教育学部・同大学院文学研究科教授  
中国・東北師範大学客員教授／兵庫教育大学名誉教授  
専門 教育心理学 道徳性心理学 博士（心理学）

●共同執筆者（II部）

山本 正／井上智博／石丸加奈子／山下政司／牧田明典  
武中美有紀／泊 誉子／宮瀬弘吉／原田敏隆／山中真実

【目次】

I部 ウエルライフ（学校生活充実）検査

- 1章 小学生版学校内不安尺度について
- 2章 ライ（虚構）尺度の信頼性について
- 3章 小学生版自尊心尺度について
- 4章 学校内不安と自尊心の関係
- 5章 自尊心尺度の妥当性に関する研究

II部 ウエルライフ（学校生活充実）検査に関する基礎研究

- 1章 テスト不安（TASC）に関する研究
- 2章 中学生のテスト不安に関する研究
- 3章 小学生の学校内不安尺度の開発
- 4章 小学生におけるウエルライフ検査の縦断的・横断的研究  
学校内不安尺度を手がかりに  
自尊心尺度を手がかりに
- 5章 テスト不安、学校内不安、自尊心とモラルジレンマ授業について  
テスト不安と小学生のモラルジレンマ授業における発言量  
自尊心と道徳性について
- 6章 中学生版ウエルライフ検査の標準化について  
学校内不安尺度の項目分析と信頼性  
学校内不安尺度と自尊心尺度  
学校内不安尺度の妥当性：授業不安と教科の好悪
- 7章 高校生版ウエルライフ検査の標準化について  
高校生における学校内不安に関する研究  
高校生版ウエルライフ検査の検討
- 8章 中学生の創造性とウエルライフ検査の関係について  
対自・対他不安尺度および創造的態度尺度の開発  
創造性と不安の関係に関する分析
- 9章 ウエルライフ検査を用いた実践研究  
—静岡小学校における教育実践の取り組み—
- 10章 軽度発達障害の子どもが学校内不安と自尊心について

III部 ウエルライフ（学校生活充実）検査の利用

〒600-8436 京都市下京区室町通松原下る  
元両替町259-1 ベラジオ五条烏丸305  
TEL & FAX 075-344-4505  
振替 00920-0-177879  
http://airpub.jp/



ご注文はお近くの書店、あるいは直接当社まで。  
直接注文の際は、別に郵送料240円が必要です。  
ISBN978-4-901903-38-7